

学びに "プラス1" ~簡単な日本地図の描き方~

前回の "プラス1"、では、日本地図を教室に常掲し、それを活用して都道府県の名称や位置について指導する二つの実践例を紹介しました。

今回の "プラス1"、は、日本地図（略地図…本州、北海道、四国、九州の4島構成）のごく簡単な描き方について紹介します。授業において、日本国内におけるつながりや日本と外国とのつながり等を学習する際に、略地図の日本地図を教師が板書したり、子どもにノートに描かせたりすることができます。明日からの授業で、ぜひご活用ください。

〈小学校中学年でも簡単に描ける略地図の日本地図〉

① まず、本州を描きます。 ポイントは二つです。

一つ目は、本州全体をブーメランのように弓なりに描きます。

二つ目は、紀伊半島を本州の曲がり角から少し西側に描きます。

〈北海道を描くポイント〉

正方形の4辺を内側に窪ませて、四つの頂点が、それぞれ東西南北に向くように描きます。

〈九州を描くポイント〉

卵形を南側が細くなるように描きます。

② 続いて、北海道、四国、九州の順に描いていきます。

〈四国を描くポイント〉

横長の長方形を、上と下の辺が内側に窪むように描きます。